

# エコシステム花岡株式会社 本社

## I 浄化等処理施設

令和2年4月1日現在

### 1. 処理施設関係

(1) 企業名	エコシステム花岡株式会社
(2) 施設名称	本社
(3) 施設の所在地	秋田県大館市花岡町字堤沢57番地1ほか
(4) 許可番号および許可取得年月日	第00510100101 令和2年4月1日
(5) 処理方法	浄化(抽出、分解、不溶化)
(6) 処理能力	548t/日 ①抽出(化学脱着) ②分解(化学処理(鉄粉法)) ③分解(化学処理(酸化分解法)) ④分解(生物処理) ⑤不溶化
(7) 処理前土壌の保管可能容量	1,518t
(8) 受入可能な汚染物質と汚染状態	四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、ジクロロメタン、テトラクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、ベンゼン、クロロエチレン、カドミウム及びその化合物、六価クロム化合物、シアン化合物、セレン及びその化合物、水銀及びその化合物、鉛及びその化合物、砒素及びその化合物、ふっ素及びその化合物、ほう素及びその化合物 濃度の上限は無し

## 2. 処理実績

### 2-1. 年間処理実績

(単位:t)

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
(1)受入量		6,038	9,408	9,129
(2)処理量 (浄化等処理分)		6,121	8,819	5,707
(3)処理後土壌の発生量				
①処理後土壌のうち、浄化確認調査を行った浄化等済土壌の販売等	販売(利用)量	0	2,713	741
	用途		土木資材等	土木資材等
②処理後土壌のうち、浄化確認調査を行っていない土壌の利用等	利用量	0	0	0
	用途		再使用なし	再使用無し
③処理後土壌のうち、汚染土壌として処理を再委託した土壌	再委託量	6,932	6,664	4,966
	再委託先	埋立処理施設	埋立処理施設	埋立処理施設
(4)処理前土壌保管量(年度末時点)		0	403	0
(5)処理後土壌保管量(年度末時点)	浄化等済土壌	0		0
	処理後土壌	89	275	0

### 2-2. 法対象と法対象外の内訳

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
(1)法対象と法対象外の件数	法対象	6(件)	6(件)	2(件)
	法対象外	14(件)	13(件)	7(件)
(2)法対象と法対象外の受入量	法対象	3,623t	3,724t	2,150t
	法対象外	2,415t	5,558t	2,146t
(3)法対象外土壌において汚染土壌管理票を使用しないケースの有無		1. ある <u>2. ない</u> (全案件で管理票使用)		
(4)上記で「1. ある」の場合、使用しない理由(事情)				
(5)法対象外土壌における浄化確認調査の実施頻度と方法	実施頻度	法対象土壌の実施頻度に準ずる。		
	調査方法	法対象土壌の調査方法に準ずる。		

注) 平成29年度:平成29年4月～平成30年3月  
 平成30年度:平成30年4月～平成31年3月  
 平成31年度:平成31年4月～令和2年3月

## 3. 技術的能力関係

(1) 統括管理責任者	1人	—
(2) 運転維持管理担当者	1人	—
(3) 大気関係公害防止担当者	2人	大気関係第1及び2種公害防止管理者
(4) 水質関係公害防止担当者	4人	水質関係第1種公害防止管理者
(5) ダイオキシン類関係公害防止担当者	0人	

## II 埋立処理施設

令和2年4月1日現在

### 1. 処理施設関係

(1) 企業名	エコシステム花岡株式会社
(2) 施設名称	本社
(3) 施設の所在地	最終処分場:花岡町字堤沢69番地
(4) 許可番号および許可取得年月日	第00510100101 令和2年4月1日
(5) 埋立面積	最終処分場:95,000㎡
(6) 埋立容量	最終処分場:1,957,600㎥
(7) 残余容量	166,000㎥(令和元年12月末時点)
(8) 受入可能な汚染物質と汚染状態	<p>カドミウム及びその化合物、六価クロム化合物、シアン化合物、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、ジクロロメタン、セレン及びその化合物、テトラクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、鉛及びその化合物、砒素及びその化合物、ふっ素及びその化合物、ベンゼン、クロロエチレン、ほう素及びその化合物、水銀及びその化合物</p> <p>・第二溶出量基準以下</p>

### 2. 処理実績

#### 2-1. 処理実績

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
(1)埋立実績(t)	1,478	5,239	13,112
(2)残容量(㎥)	213,652	187,247	159,986

(R2.4現在)

#### 2-2. 法対象と法対象外の内訳

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
(1)法対象と法対象外の件数	法対象	0(件)	2(件)	3(件)
	法対象外	4(件)	5(件)	11(件)
(2)法対象と法対象外の受入量	法対象	0t	3,893t	2,055t
	法対象外	1,478t	1,346t	9,772t
(3)法対象外土壌において汚染土壌管理票を使用しないケースの有無		1. ある 2. <u>ない</u> (全案件で管理票使用)		
(4)上記で「1. ある」の場合、使用しない理由(事情)				

### 2-3. 再委託汚染土壌の割合

※直接受入とはサイトから直接搬入されたもの、再委託とは処理施設を経由して搬入されたもの

		法対象	法対象外	合 計
(1) 件数の割合				
【平成29年度】	直接受入	0%	0%	0%
	再委託	0%	100%	100%
	合 計	0%	100%	100%
【平成30年度】	直接受入	0%	0%	0%
	再委託	29%	71%	100%
	合 計	29%	71%	100%
【平成31年度】	直接受入	0%	0%	0%
	再委託	21%	79%	100%
	合 計	21%	79%	100%
(2) 土量の割合				
【平成29年度】	直接受入	0%	0%	0%
	再委託	0%	100%	100%
	合 計	0%	100%	100%
【平成30年度】	直接受入	0%	0%	0%
	再委託	74%	25%	100%
	合 計	74%	25%	100%
【平成31年度】	直接受入	0%	0%	0%
	再委託	17%	83%	100%
	合 計	17%	83%	100%

注) 平成29年度:平成29年4月～平成30年3月  
 平成30年度:平成30年4月～平成31年3月  
 平成31年度:平成31年4月～令和2年3月

### 3. 技術的能力関係

(1) 統括管理責任者	1人	—
(2) 運転維持管理担当者	1人	—
(3) 大気関係公害防止担当者	2人	大気関係第1及び2種公害防止管理者
(4) 水質関係公害防止担当者	4人	水質関係第1種公害防止管理者

## VI その他

### 1. 都道府県等への処理状況報告

(1) 報告実施状況	① 全案件について報告している ② 法対象案件のみ報告している ③ 求められたときのみ報告している ④ 報告はしていない
(2) 報告頻度	3ヶ月 <input type="text"/> に1回 または ( <input type="text"/> )
(3) 報告の義務	① 報告の義務あり ② 任意の報告